

台湾(Fair Lady Biotech)きのこ工場建設進む！

今号はたよりNO.70(2003.9.20)で紹介した台湾の紅姑娘農業科技股イ分有限公司(Fair Lady Biotech)のその後の状況です。水耕ハウス面積も逐次増設を続け今や5農場で14,400坪の一大生産者となりました。「紅姑娘」のブランドも高級食材として市場定着し台北の新名所となっている101タワー内ショップや三越の食料品売り場などで高級

野菜として販売される他、中食・外食など業務用途への供給も開始するなど順調な発展ぶりです。生産品目も葉菜中心とし、ベカナ、コマツナ、ホーレンソウ、レタス、フリルアイス、ネギ、芹菜、春菊、水菜など多品種供給体制がフル稼働している状況です。

これら業容発展に伴い新メニューとしてのきのこ生産に進出することとなり弊社

およびきのこ生産業者K社との技術供与契約がまとまり現在きのこ工場の建設が進行しております。一部試験栽培もスタートし4月から本格稼働の予定ですが生産品目としてエリンギ、マイタケ、ぶなシメジ、しいたけなどを予定しており野菜と同じく「紅姑娘ブランド」で出荷となりブランドの魅力がさらにアップすることになります。(小倉東一)



建設が進むきのこ工場



きのこ試験栽培



ベカナ



ホーレンソウ



台北新名所となった101タワービル



コマツナに似た台湾品種